

コロナの記録と記憶

～メディアは何を報じ、何を報じなかったのか～

2023年

10月17日(火)

13:00～16:15 12:30
受付開始

プレスセンターホール

日本プレスセンタービル10階

3年以上、社会を混乱させた新型コロナウイルスは現在、落ち着いているように見える。ただ「過ぎ去った」わけではなく、感染症法上の位置付けが「5類」に移行され「見えなくなっているだけ」との指摘もある。メディアの報道も激減した。世界中にまん延した新型のウイルスについて、これまでメディアはどう報じてきたのか、的確な情報を提供できたのか。ネットやSNSによって、さまざまな誤解、誤情報も発信され問題になった。新聞を中心にした既存メディアはこの間、正確な情報を提供するという機能を果たしたのか。パンデミックは、いずれまたやってくる。検証は欠かせない。

基調講演



東京都生まれ。1979年より、小説、エッセイ、ルポなどの作家活動に入る。これまでの主な作品は、「犬の系譜」（講談社）、「岳物語」（集英社）、「アド・バード」（集英社）、「中国の鳥人」（新潮社）、「黄金時代」（文藝春秋）など。最新刊は、「おながすいたハラベコだ。④ 月夜にはねるフライパン」（新日本出版社）、「失踪願望。コロナふらふら格闘編」（集英社）、「出てこい海のおバケたち」（新日本出版社）、「シルクロード・楼蘭探検隊」（産業編集センター）。近著は「そらとうみとぐうちゃんと きみたちのぼうけん」（光村図書出版）、「漂流者は何を食べていたか」（新潮社）、「南の風に誘われて」（新日本出版社）。趣味は焚き火キャンプ、どこか遠くへ行くこと。

オンライン参加

会場参加

●プログラム

13:05 **第1部** 基調講演

椎名 誠氏

14:05 休憩

14:15 **第2部** パネルディスカッション

16:15 終了

パネリスト



国際基督教大学大学院比較文化研究科修了。東京大学先端科学技術研究センター特任教授等を経て現在、専修大学文学部ジャーナリズム学科教授。著書に「偽満州国論」「隔離という病い」「核論」「戦争報道」「ずばり東京2020」などがある。「流行人類学クオニクル」でサントリー学芸賞、社会風俗部門受賞。毎日出版文化賞、石橋湛山早稲田ジャーナリズム賞、サントリー学芸賞の選考委員を務める。



一般社団デモクラシータイムス同人。「人と時代」「公と私」を共通テーマに政治、医療、近現代史、建築など分野を超えて旺盛に執筆。時事番組の司会、コメンテーターも務める。著書に「コロナ戦記 医療現場と政治の700日」（岩波書店）、「ドキュメント 感染症利権」「ルポ 副反応 疑い死」（共にちくま新書）、「ゴッドドクター 徳田虎雄」（小学館文庫）、「後藤新平 日本の羅針盤となった男」（草思社文庫）ほか多数。



東京大学文学部卒業。1998年、読売新聞社に入社し、社会部、医療部、読売新聞の医療サイト「yomiDr.（ヨミドクター）」編集長を経験。17年5月にBuzzFeed Japanに入社し医療記事を執筆、編集。2023年7月に同社を退社して、現在はフリーランスの医療記者として活動している。単著に「言葉はいのちを救えるか？ 生と死、ケアの現場から」（晶文社）、「今日もレストランの灯りに」（イースト・プレス）がある。



九州大教育学部を卒業後、1989年毎日新聞入社。西部本社、東京本社科学環境部記者、同部長などを経て2019年から論説委員。朝刊コラム「水説」、サンデー毎日「淑女の養生訓」を連載。TBS「サンデーモーニング」、NHK-BS「ヒューマニエンス」レギュラーコメンテーター。著書に「科学のトリセツ」（毎日新聞出版）「カガク力を強くする!」（岩波ジュニア新書）など。趣味は山歩き、数独。

コーディネーター



こばやし のぶ とし
小林伸年
時事通信社解説委員

東京都出身。1986年時事通信社入社。静岡総局、横浜総局、本社内政部、シドニー特派員、内政部長、長野支局長、海外速報部長を経て2019年7月より現職。「全論点 人口急減と自治体消滅」「自治体PR戦略 情報発信でまちは変わる」（いずれも時事通信出版局）を監修。人口減少や地方創生のほか、選択的夫婦別姓、成年後見制度など主に家族政策を取材・執筆している。

コロナの記録と記憶

～メディアは何を報じ、何を報じなかったのか～

参加費
無料

オンライン参加

申込方法

- 新聞通信調査会ホームページから

<https://www.chosakai.gr.jp>

新聞通信調査会

検索



- QRコードから直接



申込締め切り日 **10月6日(金)**

※ご登録いただいたメールアドレスへ10月10日(火)以降に
参加URL等の情報をお送りします。

会場参加

申込方法

- 新聞通信調査会ホームページから

<https://www.chosakai.gr.jp>

新聞通信調査会

検索



- QRコードから直接



定員 **300人** (抽選)

申込受付期間 **9月1日(金)～29日(金)**

※抽選結果は10月3日(火)以降メールでお知らせします。

お問い合わせ先

公益財団法人 新聞通信調査会 [✉ chosakai@helen.ocn.ne.jp](mailto:chosakai@helen.ocn.ne.jp)



交通アクセス

プレスセンターホール

日本プレスセンタービル10階

東京都千代田区内幸町2丁目2-1

- ▶ 千代田線・日比谷線「霞ヶ関」駅 C4 出口より徒歩2分
- ▶ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B3a 出口より徒歩5分
- ▶ 三田線「内幸町」駅 A7 出口より徒歩2分
- ▶ 銀座線「虎ノ門」駅 10 出口より徒歩7分